

畑灌水稲栽培

生育状況良好

かねてより各農家の清津川右岸
段下地帯に稲作パイロット事業
は、昭和四十年実施計画、四十
一年より実施という計画で水田
調査等を行なっているが、一
二の水田で三百五十五坪の水
田を調査するに、減水深等
の調査が困難とされるので、畑
用水の節約をはかる目的で、畑
地灌漑による稲作収量試験が農
里部等の坂部五郎氏の農場で
なされていく。

これは三十九年度から農家が実
施しているもので、畑地灌漑で
も収量の差がないとすればは
用水が従来の水田の半分程度で
すむスプリンクラーによる散
水などの程度で収量が確保で
きるかどうかの試験であるが、従
来の水田稲作と異なって畑に水
稲を植える場合、連作は不可能
とされているので、何年連作す
るに収量ほどの程度減収するか
という点も現在の農業者には
明らかでないで、これを究明
するに試験の目的がなされて
いる。

以下昨年の試験の要点を今
年の作物についてお知らせしま
す。

▽畑地灌漑施設設置場所
中里村農里(坂部五郎氏農場)



▽畑地灌漑施設設置場所
中里村農里(坂部五郎氏農場)

六月二十四日、八月十七日の二
回。
防虫剤散布、水銀粉散布、モ
チ病八月二日、九月七日二
回防除。
収穫量(三二二斗) (一石五斗四
升六合)

▽試験結果
生育後、猛烈な害虫をうけ
たが、散粉の散布により被害を
試験可能な最少限度に防止し、
発生率は六〇%であった。
除草は播種直後のPOP水溶
剤散布、生育中、中期のPOP
剤散布により比較的容易であ
った。

病害虫については、モチ病
の他の病虫の発生は少なくな
った。しかし、出穂期は播種期が
遅れたため、穂端に遅くなり、登熟
期に至って、穂首、穂稜、モチ
病の発生を見た。

生育経過については播種期が
目標より三日遅延しているた
め生育遅延となるべき七月八日
上旬にかけての生育は振舞った
のままで、アール当り二十斗の
収量確保も容易な思いと思わ
れた。しかし七月下旬及び八月
中旬の硫酸施肥により、生育
が盛んとなったが、出穂が極端
に遅延した。

収穫結果については三区とも
収量はホウネンワセ、中野
三三三斗、越後生産の順になっ
ている。ホウネンワセの収量が

高いのは坪当りの多いことと
完全歩合の多いことがその理
由とされる。越後生産の収
量の低いのは完全歩合が低く
青米歩合の多いことがその原因
としてあげられる。

本年も引き続き五斗五斗五斗
の試験圃を設置して試験中であ
るが、今年も試験が遅れ、し
かも稲の生育に日照時間の必要
な時期に低温となること心配

されたが、現在のところ順調な
生育で昨年の同期より豊収、草
丈も昨年を上回る生育状況
で、今後梅雨明けに急激な気温
の上昇で、モチ病やニヤニヤ病
等の発生が考えられ、限り、
一〇〇アール当り四五〇斗の収
量をあげることも可能のようであ
る。

【写真は順調な畑灌水稲栽培七
月九日撮影】

間、即ち被害の最も多い農薬利
用時期に集中されています。
しかも大雨後に被害が返え
されて被害を繰り返している現状で
す。農薬中、魚の事故の知ら
せ、魚が死ぬ。はほとんども上流
地点の田に二三日前に散布し
たPOP等による農薬水が原因
としておこります。現在では毒物に
よって害を受けた魚類は、し
ることも出来ない。一匹の手当
として新鮮な水を多量に注水す
るより方法がなく、回復する数
は少なく死傷数が多い。

なかなか難問題であるが解決
の方法としては毒物の漏出防止
又は注入防止対策より打手は
なく、皆さんの協力と相互に
注意しあうことが肝要です。し
たがって下流地点に魚類の養殖
を営むその上流の農家の皆さん
に特にお願いすることは次の事
柄にぜひとも協力して下さい。

①下流養殖者側に連絡することな
る。

てしまつた方がおりました。
早く発見すればこんなこと
ならずに済みます。みんなそろ
って子宮ガン検診を受けましょ
う。

▽期日：八月二十二日、二十二
日の二日間
▽会場：田中中学校寄宿舎
▽担当医：東京医科大学 産科
師 二名
なお今年には倉敷地区もこの金
額でおこないます。

農業技術の進展にともない農
作における化学薬品の利用度
がたかまってきた。POP、B
H〇等の除草、殺菌等いろいろ
使用されてきており、また毒物
動物(人)にも害を及ぼすや
うな農薬が次々と出廻ってきた
関係上、あらゆる面における被
害が最近目立って多くなりまし
た。そこで、農作物とともに内
水面養殖魚類についても考えて
みましよう。稲田、池田、沼田、河
川等の養殖も農作物とともに
広範囲に生産されておられ、ま
た、各地に棲んでいることば
承知のとおりであります。その
魚類について毎年定期的被害
が起出し、件数も増えていること
は事実であります。農薬専門一
と副業養殖者との直接関係する
期間は、田植えより七月下旬の

間、即ち被害の最も多い農薬利
用時期に集中されています。
しかも大雨後に被害が返え
されて被害を繰り返している現状で
す。農薬中、魚の事故の知ら
せ、魚が死ぬ。はほとんども上流
地点の田に二三日前に散布し
たPOP等による農薬水が原因
としておこります。現在では毒物に
よって害を受けた魚類は、し
ることも出来ない。一匹の手当
として新鮮な水を多量に注水す
るより方法がなく、回復する数
は少なく死傷数が多い。

なかなか難問題であるが解決
の方法としては毒物の漏出防止
又は注入防止対策より打手は
なく、皆さんの協力と相互に
注意しあうことが肝要です。し
たがって下流地点に魚類の養殖
を営むその上流の農家の皆さん
に特にお願いすることは次の事
柄にぜひとも協力して下さい。

①下流養殖者側に連絡することな
る。

子宮ガン検診
7月21-22日に
去る三十七年からはじめまし
たこの検診もみなさんのご理解
と協力により、徐々にその成果を
あげてきております。しかし残
念なことには昨年の検診を一回
も受けなかつたため、手遅れと
なつて若い命をガンにうばわれ
ました。

越冬ハエ退治
越冬ハエ退治コンクールに皆
機から努力いただき、その結
果、一万九千四という沢山のハ
エ退治ができました。これでハ
エの少ない夏を迎えることがで
るようです。これからもおつき
そりハエ退治に力を入れ、住
みやすい健康な村づくりにつ
がけましよう。

なお、農産物約集通の二十
四十坪の割合で、その金額で
対応した品物です。賞品は、農
物の外に三百匹以上捕殺者に届
けた品物です。入賞者はつき
の通りです。

▽各賞品賞状
▽二位：柳 直春(本願寺)
七五〇匹
▽三位：小林 政治(十倉)
六八〇匹
▽入賞：外山重夫(鷹野)
外十三名

みんな仲間になろう たのしい青年学級

あなたも青年
学級に入りませ
んか。家で農業
も商業、ハタ職
りをしてる人
十日町の工場や
商店に毎日通勤
して居る人、農
務や仕事に勤め
て居る人、いっ
んな職業に勤め
て居る男女青年
たちが、毎週金
曜日夜八時に
集まっています。

【写真集めて話合つて青年学級生】



【写真集めて話合つて青年学級生】

使つての憲法学習、第二、第四
金曜日自由課題として、青年
心算、男女交際、日常のモチケ
ン、保健衛生、文章の書き方
ペン習字、一般社会常識等問
題、体育レクリエーションなど
を随時とりあげています。この
ほか毎月第二、四水曜日の夜は
歌唱グループが集まっています
し、近く女子(男子も歓迎)の
料理コースも開校予定です。
す。いつからでも参加できま
す。友達を誘って来て、仲間
に入ってください。

7月27日児童館で
無料人権法律相談
人権擁護委員 高橋 幸作

人権擁護委員制度を存じで
すか。私達は憲法によって
国民の基本的権利をもち、生
命、自由及び幸福追求の権利
が保障されていますが、この皆
さんの基本的権利が侵害され
るような場合に監視し、これが
侵害された場合にはその救済のた
めにすみやかに適切な処置をと
るとともに、つねに自由人権理
想の普及、高揚につとめること
を使命とする委員で、法律大臣
から委嘱されています。

このため、長岡人権擁護委員
協議会、長岡弁護士会、新潟地
方法務局長岡田、中里村の
共催で左記により、無料人権法
律相談所を開校することになり
ました。人権問題や、その他法律上
のいざこざなどお困りの方は、

老令年金額の
計算について

老令年金の額は、次の各号に
定める額を合算した額となりま
す。

①保険料納付済期間が二十年を
こえないときは、九百円に保険
料納付済期間の年数を乗じて得
た額。保険料納付済期間が二十

保険料納付済期間	老令年金額
一年以上 未満	五、〇〇〇円
四、七、一〇年	七、〇〇〇円
一〇、一二年	九、〇〇〇円
一三、一五年	一、〇〇〇円
一八、二〇年	一、二〇〇円
二二、二四年	一、四〇〇円
二六、二八年	一、六〇〇円
三〇、三二年	一、八〇〇円
三六、三八年	二、〇〇〇円
四〇、四二年	二、二〇〇円
四四、四六年	二、四〇〇円
四八、五〇年	二、六〇〇円
五二、五四年	二、八〇〇円
五六、五八年	三、〇〇〇円
六〇、六四年	三、二〇〇円
六四、六八年	三、四〇〇円
六八、七二年	三、六〇〇円
七二、七六年	三、八〇〇円
七六、八〇年	四、〇〇〇円
八〇、八四年	四、二〇〇円
八四、八八年	四、四〇〇円
八八、九二年	四、六〇〇円
九二、九六年	四、八〇〇円
九六、一〇〇年	五、〇〇〇円

第10回村民運動会
みんなて参加しよう

公民館では、健全なる社会体
育の振興と、楽しい一日を過
して親睦ををはかり、民衆的
な村の発展を期すため、
村主催のもとに第十回村民
運動会を来る八月八日、午前
九時半より田沢グラウンドにお
いて開催する準備がすすんでお
ります。

期日については、農業者農作
業の都合を考慮し、また開催場
所については近頃、青年婦人
会支部長会が相談して決めるこ
とになりますが、公民館案として
は、大体昨年と同じで、たれも
が参加できるのたのしい競技や
ゲームを多くとり入れます。また
マラソンも加えてスポーツ選手
の機を厚くする機会にしたいと
計画しています。

村民運動会は全村民が一様に
会する唯一の行事ですが、趣旨
を即理解いただき、一人でも多
く参加くださるようお願いしま
す。

◎村民運動会委員(案)
マニエ編成
第一チーム：真野地区、第二チ
ーム：真野地区(芋川新田、小
出、西川、四方除く)、第三チ
ーム：芋川、田沢、東田、東
里、如來寺、第四チーム：小原
上山、田中、桂原、第五チ
ーム：山崎、玉澤、荒原、通り山
芋川新田、柿原、第六チーム：
高道山地区、第七チーム：清
津地区。